
先輩

描迷 氷菓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

先輩

【Nコード】

N8766M

【作者名】

描迷 氷菓

【あらすじ】

先輩宛て（BLではありません）

彼はいつも、僕の先にいた。

僕が一步進んでも、彼はすぐに僕を抜かして一步進んだ。

走っても、走っても

何歩も歩いてても

彼は先にいる。

僕の前をいつも歩いている。

「先輩」

僕は先輩のことを尊敬していた。
大好きだった。

だから、彼のようになりたくて
何度も、何度も追いかけた。

けど、やはり追いつかなかった。

「なんだ？」

「僕は、もう駄目でしょうか」

「お前は大丈夫だよ」

彼はそう言って、大きな手で僕の頭をポンと叩いた。

—大丈夫…。

先輩、これはなんなんでしょうか。

僕はあなたに励まされると何度、倒れても立ち直れる気がするのです。

僕は今でも思います。

彼を尊敬して、

好きだと思って、

そのセンスや能力に嫉妬して

先輩はすごい人だと。

先輩に言われたら、いつまでもがんばれる気がするのです。
がんばれば、彼に追いつけると思うのです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8766m/>

先輩

2010年11月2日13時42分発行